

大会要項／新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

2022 TKJ トータルアップカップ in クマガヤ【U-15/U-16大会】

大会要項

1.主 旨	チーム育成・強化と個人技術の向上を図る。J下部ジュニアユースチーム、地域のクラブチーム、中体連加盟の中学生チームによるサッカーを通じた交流の場を作る。 U-15選手には高校サッカー部との交流により進路を考える機会、高校サッカー部にとっては有望選手を発掘するスカウティングの場を提供する。また、フレンドリーマッチを交え、多くの選手が実戦を経験できる環境を提供する。
2.主 催	TKJトータルアップCUP大会実行委員会、熊谷市サッカー協会、クマガヤSC
3.共 催	(有)クマガヤスポーツ、(株)旅クラブジャパン、さくら観光バス(株)、ジェイネットストア(㈱コアシステム)
4.協 賛	日刊スポーツ新聞社・(株)モルテン・常磐高校サッカー部父母会・忠屋本店・(株)旅クラブジャパン・(株)TFY・(有)深谷配合粘土工業・(有)植竹瓦工場・正太郎(岡部駅前居酒屋)・大宮南高校サッカー部・浦和南高校サッカー部父母の会・浦和東高校サッカー部
5.後 援	熊谷市、熊谷市教育委員会
6.期 間	令和4年8月5日(金曜日)～8月8日(月曜日)
7.会 場	スポーツ文化村くまびあ、さくら運動公園、熊谷スポーツ文化公園、西武台高校、浦和南高校、市立浦和高校、東京成徳大学深谷高校、川口市立高校、立教新座高校
8.対 象 学 年	U-15(中学3年生)およびU-16(高校1年生)
9.競 技 方 法	予選リーグ(5チーム8ブロック)・70分(35・5・35) リーグ戦での順位決定方法 ①勝ち点(勝ち3点、分け1点、負け0点) ②得失点差 ③総得点の多い順 ④当該チームの対戦成績 ⑤抽選 トーナメント戦で同点の場合は延長なしのPK戦(3名)。 決勝戦のみ10分ハーフの延長戦を行い、同点の場合はPK戦で優勝チームを決定する。 全試合アディショナルタイムなし。給水タイムは主審判断で採用しランニングタイム扱いとする。
10.表 彰	優勝チームにトロフィー及び賞品を授与、準優勝、3位チームに賞品。
11.開 会 式・閉 会 式	優勝、準優勝、3位チームへの表彰及び記念撮影のみ行います。
12.競 技 規 則	①2022年度(公財)日本サッカー協会競技規則による。試合球は本部で用意。 ②選手交代は自由交代とする(リエントリー不可)。 ③試合開始時間5分前に、先発選手は本部が指定する場所に、集会用具チェック。 ④ユニホームは正副2着用意する・アンダーウェアはユニホームと同色とする。 アンダータイツ、スパッツは同色とする。医療器具に関しては色の指定はしない。 ⑤本大会中出場を命じられた選手、警告を累積2回受けた選手は次の1試合は出場不可。
13.審 判	主審は熊谷市サッカー協会審判部を含む埼玉県派遣審判員 副審は各チームから1名ずつ担当していただきます。(選手可) 副審のユニホームは当該試合の選手と見分けのつく色であれば可とします。 決勝戦については、副審についても熊谷市サッカー協会審判部を含む埼玉県派遣審判員にて対応します。
14.そ の 他	①試合中の選手の傷病に関しては、大会本部の救急箱レベルのもので応急処置を致しますが、それ以降の処置は各チームにてお願い致します。 病院での治療等緊急事態に備えるため、選手等の健康保険証を持参してください。 ②ゴミ、煙草の吸殻等は必ずお持ち帰りください。 ③煙草は所定の喫煙場所にてお願いいたします。 ④駐車場以外の駐車はご遠慮下さい。 ⑤各チームにてスポーツ安全協会の保険に加入をお願い致します。
15.感 染 症 対 策	①大会期間中は開催日毎に参加選手、スタッフの方の検温を実施し「参加者名簿(検温チェックシート)兼各種ガイドライン遵守についての同意書」を大会本部へご提出ください。 ②また、各会場で定められたガイドラインを遵守くださいますようお願い致します。
16.問 い 合 せ 先	大会実行委員長 有限会社クマガヤスポーツ 代表取締役 天沼 達也 携帯090-3131-8251

大会事務局(ジェイネットストア)
湯本:080-4369-6528
info@jnet-store.com

新型コロナウイルス感染防止策

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事
- ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること(移動中や試合観戦、チームメイトと会話をする際はマスクを着用すること)
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒、うがいを実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(2mを目安に(最低1m))を確保すること
- ウォーミングアップ中や試合中、大会敷地内に唾や痰を吐かないこと
- タオルの共用、水分補給用のコップやペットボトルを共有しないこと
- 飲食については周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする
- 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外(例えば走路上や植え込み、駐車場)に捨てないこと
- 試合前はスタメン全選手に検温の実施およびアルコール等による手指の消毒を行い、体温が37.5℃を超える場合は出場を控え、医療機関を受診すること。(選手交代時も同様とする)
- 本大会では開会式、閉会式は行わず、順位決定後の表彰のみとし、プレゼンターと代表選手で握手は行わない。
- 試合前、試合後の挨拶、握手は行わず、得点時などのハイタッチ、大声を出しての感情表現は控えること。
- 試合開始前、前半終了時、試合終了後および選手交代時には、必ず手指のアルコール消毒等を行なうこと。
- 試合終了後、昼食時には、手洗い、うがい、アルコール消毒等を徹底すること。
- 移動、宿泊等の際には各チーム各個人にて、十分な感染症対策を行うこと。
- 送迎等で保護者やチーム関係者が観戦する場合、他の観戦者との距離(2mを目安に(最低1m))を確保すること。

※万が一、参加チーム内で感染が確認された場合には、当該チームの大会参加はご辞退いただきます。
※来場者(保護者を含む)に関しては、感染症患者またはその疑いがある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提出ができるよう、各チームで観戦者の管理(観戦にきた保護者の把握・記録)して頂きますようお願い致します。

熱中症対策

- 前後半とも中間で飲水タイム(ランニングタイム1分)を1回設ける。
- 大会本部には飲料と塩分補給用の食品等を用意し、参加者、審判、関係者に提供できる体制を整える。
- ベンチを含む十分なスペースにテント等を設置し、日射を遮る。

大会期間中の健康チェックについて

- 試合当日は、各会場の大会本部宛に「健康チェックシートの提出」をお願い致します。